

発泡スチロール球で分子模型を作ろう

2015. 1. 27 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

12月26日に、大雪の中、小樽市いなきたコミュニティセンターで「発泡スチロール球で分子模型を作ろう」を行いました。当日にいきなり来た人もいれば、インフルエンザにかかって来れなかった人もいて、参加者12名、引率のお母さん1名、お手伝いの真紀子先生1名とボクの15名で行いました。

12名中10名が真紀子先生に仮説実験授業を習ったお子さんで、5回以上参加している人もいました。他は科学の祭典で分子模型を作ったことのある小1さんと、昔から自分で分子模型を作っていた仮説実験授業を受けたことがない中1さんでした。

初めて参加してくれた2人は真紀子先生にお願いして、《もしも原子が見えたなら》に出てくる空気の分子模型を最初に作ってもらいました。他の人はそれぞれの今日の目標を達成するべく、黙々と分子模型を作っていました。

12時から1時の休憩時間は、電源も止めて、木工ボンドもしまいます。12時半頃からアトム戦隊ゲンシマンのDVDを見てもらいました。

1時からのはのんびりと休みながら、それぞれのペースで分子模型を作ってもらいました。疲れて、4階の児童館で休む人もいたし、モルQで遊んでいた人もいました。

4時から片付けをしている間も、最後まで分子模型を作り続ける人もいて、すごい集中力だなーと感心してしまいました。感想も「とっても楽しかった」と「楽しかった」ばかりで、楽しんでもらえたようです。

次回は夏かな？

参加してくれた方々

渡邊真紀子さん、橋本夏育さん、
森山友唯さん、渡邊りかさん、
小倉雅音さん、塚田のの子さん、
佐藤美徳さん、佐藤凜さん、
佐藤慧弥さん、佐藤さん
岩田真朋さん、河端航大さん、
村上景祐さん、高橋涼太さん、ボク



作った分子模型

水, エチルアルコール, カフェイン,
ニコチン, 《もし原》, ポリ塩化ビニル,
ポリエチレン, 赤色102号, PCDD, PCDF,
アセチルサリチル酸, グアニン,
メタノール, アセトアミノフェン,
サリチル酸, ドーパミン, アドレナリン,
ノルアドレナリン, ニトロトルエン,
硫酸イオン, ベンゼン, シクロプロパン,
フロン, 氷



評価

- | | |
|----------------|-----------------|
| 5. とてもたのしかった。 | 10人 |
| 4. たのしかった。 | 1人 |
| 3. どちらともいえない。 | } いません
} でした |
| 2. つまらなかった。 | |
| 1. とてもつまらなかった。 | |



感想

- ・いろいろな分子を作れて、とても楽しかったです。説明も分かりやすかったです。ありがとうございました。(森山友唯さん)
- ・とても楽しかったです。いつも行っていますが、なんか…。今日が一番出来たような気がします。いつもお疲れ様です。これからもよろしくお願いします。(渡邊りかさん)
- ・色々な分子があって、勉強になりました。(佐藤凜さん)
- ・たのしかった。(佐藤慧弥さん)
- ・とても楽しかったです。沢山分子を作ることができました。(岩田真朋さん)
- ・楽しかった。(河端航大さん)
- ・とても楽しかったです。(村上景祐さん)
- ・えー…とても楽しかったです。氷とかダイオキシンとか難しいやつを教えてくださいました。(高橋涼太さん)





今年目標

この何年か、新しい分子模型作りの資料を小樽分子模型の会のHPに掲載していません。でも、右のホワイトボードのメモのように、参加者からは毎回、資料のない分子模型の説明の要求があります。こういうリクエストをそのままにしないで、今年は分子模型作りの資料を新たに書きたいなと思っています。授業記録も好きですが、書いていない時期もあるので、その時期に分子模型作りの資料を書いていこうと思っています。

